

令和5年度事業計画

1. 基本方針

我が国においては、少子高齢化と人口減少社会の中で、社会の活力を維持し、持続可能な社会を実現していくためには、働く意欲のある高齢者がその経験と能力を生かして、生涯現役で活躍できる社会の実現が求められています。

シルバー人材センターでは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実健康の維持増進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減などに貢献しています。

このような中、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつあり、その一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引き締め等による世界的な景気後退懸念など、我が国経済を取り巻く環境には厳しさが増しており、シルバー事業においてもその影響が出ています。また、今年10月に施行される消費税制度の適格請求書保存方式「インボイス制度」が導入されるなど、シルバー人材センターに与える新たな税負担は運営上の大きな課題となり、的確に対応していく必要があります。

このような状況を踏まえ、会員の多様なニーズに応じた就業機会の確保を図るとともに、役職員及び会員が一丸となって会員の拡大に向け取り組んでまいります。

当センターでは、令和5年度における目標と取り組むべき具体的な事業の方向性を定め、共に働き共に助け合っていくことを目指す「自主・自立、共動・共助」の理念のもと、会員・役職員が一体となって、地域社会に信頼されるシルバー人材センターを目指し、効率的な事業の推進と活性化に取り組んでまいります。

2. 事業目標

| 事業目標 | 目標値（請負） | 目標値（派遣） |
|---------|-----------|-----------|
| 会 員 数 | 293 人 | |
| 受 注 件 数 | 2,800 件 | 60 件 |
| 受 注 額 | 89,500 千円 | 25,500 千円 |
| 就業延人員 | 20,000 人日 | 4,700 人日 |
| 就 業 率 | 80% | |

3. 事業実施計画

(1) 会員の確保・拡大

全国シルバー人材センター事業協会から示された「第2次会員100万人達成計画」の目標値に基づいて、引き続き会員拡大の取り組みを推進します。

- ① 女性会員拡大のために女性委員会の活動を推進します。
- ② 市広報誌、ホームページ、機関紙「シルバー美濃」などに会員の募集記事を掲載します。
- ③ 会員募集パンフレット等をポスティングや各種イベントにおいてPR活動を展開します。
- ④ 毎月第3水曜日の入会説明会に加え、要望があれば随時入会説明会等を開催し新規会員の入会促進に努めます。

(2) 就業の拡大と就業率の向上

会員に適した就業機会の確保及び就業の場を提供するため、会員・役職員が一丸となって就業の新規開拓及び拡大に努めます。

- ① 会員・役職員の口コミによる「一人1仕事開拓」を目標に、企業・一般家庭・行政機関等からの就業機会の拡大と新たな就業分野の開拓を図ります。
- ② 未就業会員の就業促進に努めます。
- ③ 派遣事業に積極的に取り組み、就業機会の拡大に繋がります。

(3) 安全・適正就業推進

安全就業は、シルバー事業の基本であり決められたことを遵守し、安全意識の高揚に努め事故の撲滅に努めます。

また、「適正就業ガイドライン」に沿った就業の適正化に努めます。

- ① 安全パトロールを実施し、就業中の事故防止意識の高揚を図ります。
- ② 熱中症、新型コロナウイルス感染防止対策の徹底を図ります。
- ③ 健康管理についての周知を図ります。
- ④ 様々な機会を利用して、安全適正就業の意識の高揚を図ります。
- ⑤ 高齢者交通安全教室等の安全講習会を開催します。
- ⑥ 適正就業ガイドラインの周知
- ⑦ 長期就業を是正し、就業機会の公平化を図ります。

(4) 普及啓発活動の推進

あらゆる機会をとらえて、市民や地域社会、事業所等にシルバー人材センター事業を広くPRし事業の拡大を図ります。

- ① 広報誌「シルバー美濃」、チラシ、パンフレット等を各家庭・事業所に配布し当センターのPRを行います。
- ② ホームページを活用して事業内容、活動状況などの情報発信に努めます。
- ③ 公共施設等にポスター、チラシを配置し事業の周知を図る。
- ④ イベントに積極的に参加し、「石焼きいも・うだつ石鱈」の販売を通じ、当センターのPRに努めます。
- ⑤ 毎月「事務局だより」を発行し会員の意識高揚に努めます。

(5) 講習会・研修会の開催

会員の就業に必要な技能習得、技能向上及び一般高齢者の就業機会の促進を図るための講習会を開催します。

また、センターと会員間の連携を図るアプリ等を会員が積極的に活用できるよう、会員向けにパソコンやスマートホン等のデジタル機器の操作説明会や研修会等を開催します。

① 剪定講習会、パソコンやスマートホン講習会等を実施します。

② 岐阜県シルバー人材センター連合会が実施する高齢者活躍人材確保事業に参画し、就業体験、講習会を実施します。

(6) 調査研究活動

センターに求められる多様なニーズに対応し、センター事業の健全な発展のため、先進事例等の調査や先進センター・関係機関・団体との情報交換、会議及び研修会・講習会等に会員・役職員の参加を促進し、知識の取得、資質の向上に努めます。

(7) 事務局体制

デジタル化社会を見据え、センター事業のデジタル化による業務の効率化を目指すとともに事務局職員の資質の向上に努め、事務局の機能強化を図ります。

(8) ボランティア活動の実施

会員によるボランティア活動を実施し、地域貢献に努めます。継続的なボランティア活動として「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間（10月）」に除草清掃ボランティア活動を実施します。

(9) 独自事業の実施

会員の就業機会の場を確保するため、会員の自主的な組織「石鹸部会」と「焼きいも部会」をさらに充実させるとともに、「にんにくの栽培」にも取り組みシルバー人材センターのPRと販売の拡大を推進します。